

曹洞宗海晏山宛陵寺季刊紙

第3号/平成17年夏

はすのは

平成17年7月8日 発行人 浦辺世紀

発行所 海晏山宛陵寺伝道部 〒859-4527松浦市今福町仏坂免958宛陵寺内
電話：0956-74-0139 FAX：0956-74-1170 e-mail：cent@fine.ocn.ne.jp
環境：PowerMacG4(867) MacOS9.2.2 AdobePageMaker6.5J Canon-

◎
是



法要での梅花講員のみなさん（お八日講にて）

コラム

龍水



◆「私達は梅花流詠讃歌をして、正しい信仰に生きます。仲よい生活をいたします。明るい世の中をつくります。」これは曹洞宗梅花流の「お誓い」である。

◆御詠歌と聞くと口先の上手、下手を論じがちであるがそこに捕らわれるとただの唄になる。心のこもった声と作法で、教えと、安心と、生きる力を運ぶのである。

◆仏典（お経）と同じく死後の教えではなく、生き抜くための言葉の数々。楽器を用いず、命のリズムで唱えるのである。体調の良いときもあれば悪いときもある。緊張のときもあれば悲しみのときもある。これぞ大自然の姿。その全てをいただきて、命のリズムで唱えるのである。◆『峰の色、谷の響きも皆ながら、我が釈迦牟尼の、声と姿と』

(世)

御詠歌つれづれ①

今回は大ベテランのお二人に
原稿をお寄せいただきました



私は昭和59年にお寺の奥様や先輩の方に進められて、梅花講に入会致しました。最初は何もわからずにお唱えをしておりますが、和尚様のご指導により、御詠歌をして仏教の教えを、少しづつ身につけることが出来ました。

曹洞宗では、大聖釈迦如来、高祖承陽大師道元禅師、太祖常済大師瑩山禅師を「一仏両祖様」とお呼びします。そしてお釈迦様のお誕生の日を「降誕会」、悟られた日を「成道会」、亡くなられた日を「涅槃会」といい、『三仏忌』として大切におつとめするのです。

曹洞宗は今から七八〇年前に道元禅師さまが博多から中国に渡られ、達磨大師さまがインドから伝えられた禅（仏道）をお受けになられ、日本に持ち帰られたのです。それをお弟子の瑩山禅師さまが日本全国に広められたのだそうです。

何も知らなかった私でしたが、御詠歌を習ってすこしづつ知ることができました。修証義のお経の中に、一つには布施、二つには愛語、三つには利行、四つには同事、とあります。「おしみない心で、やさしい言葉で、相手の為に、相手の気持で」はげんでいきたいと思えます。今後も三宝を敬い詠道に精進いたします。

どうか皆様、お一人でも多くの方々、御詠歌をされてご修行されてください。辛いことよりも楽しいことがいっぱいです。合掌

寺上免 山本ヨシエさん（24年目・三級教範）

曹洞宗で、梅花流詠讃歌が発足したのは昭和27年、それから53年あまりが経ちました。現在、長崎県第一宗務所には64の梅花講があり、約千七百八十名が活動されておられます。そして宛陵寺で御詠歌が始まったのが昭和31年。先々代の得之老師様の時代です。実は長崎県で登録第一号だったそうで長い歴史があります。これは得之老師様が大本山総持寺で四年間修行をされた縁であり、このような田舎にも関わらず、中央とのパイプができていたからでありましょう。

出来た当初は、先輩講員の方々がご苦勞、努力なさり（当時の経典には音符がついてなかったと聞いています）現在に受け継がれています。先代老師様、年奥様、そして現在の方丈様のお導きで、50数名の講員が仲良く、楽しく、修行させていただいております。ユーモアを交えながらの御指導に、声を上げて笑ったり、うまくできなくて細々とした声を出せば、もっとお腹に力を入れて太い声を出すようにとたしなめられます。もちろん曲想や歌詞の解釈についてや、お釈迦様、道元禅師様方がお示し下さいましたご法話もしっかりいただきます。

そうしたみ仏様のお慈悲を頂きながら修行を続けて参りました。お陰様で各法要にも参加させていただきました。ありがたい仏縁に巡り会い、特に先日行われました「晋山式」では、新命方丈様をお迎えの行列の先導を努めさせていただきました。その緊張と感激は、梅花講員みんなの誇りと宝物として、ますます詠道に親しみ、精進し、仏弟子として『正しい信仰に生き、仲良い生活をし、明るい世の中をつくります』というお誓いの実践に近づき、ますます梅花の輪が広がりますよう、努めて参りたいと思っています。合掌

仏坂免 武部瑠瑠子さん（23年目・三級教範）

これからの御案内

孟蘭盆会

八月八日（月）は、「施餓鬼法要」を修行します。

各家庭のご先祖様はもちろんです。縁の有る無しにとらわれず、『三界の万霊』に思いを寄せる法要です。

現代科学の研究によると、この宇宙空間が形成されたのは、今から137億年前のことだそうです。最初はほんのひとにぎりの原子の光（エネルギー）の固まりだったそうです。それがどんどん広がって、原子の濃いところが固体（星）になり、薄いところが空間になりました。地球が誕生したのは60億年前。そして人類の誕生は400万年前。実はもともとすべての命は繋がっていたのです。私の命も、過去の多くの、命のつながりのお陰さま。そして宇宙は今も広がり続けているそうです。

九時三十分から「総回向」

十一時から「初盆回向」

ご多用のところ枉げて、ご参詣下さいますようお願い致します。

秋彼岸会

九月廿二日「戒名授戒式」戒名を授かりたい方は、お早めにお申し込み下さい。

九月廿三日午前十時より「中日法要」を修行いたします。お繰り合わせご参詣下さい。

宛陵寺要典に収録したお経を現代文になおして掲載します。原文はさし上げた「経典」をご覧ください。

経典をよむ

●摩訶若波羅蜜多心経②

（経典5Bの4行目）（経典8Bの6行～9Bの1行）

「シャーリプトラよ、聞きなさい」と、話を続けられました。たとえば、たった今の〈今〉はたしかに「ある」のだけれど、すぐに過ぎ去ってしまった「ない」、つまり今の〈今〉はちょっと前の未来で、今の〈今〉はすぐに過去になります。未来はすぐに〈今〉になって、過去はちょっと前の〈今〉です。この〈今〉はたしかにあるけれど、じつは〈今〉はなくて、つまり《空》なのです。これを「諸法空相」といいます。物事の成り立ちの本質は「空」なのだという、お釈迦様の教えです。同じ物事でも一方から見れば形があり（色）、もう一方から見れば実体がない（空）のです。つまり形ある物は、そのままずっとその状態を留めることはできず、本当の自身はじつは《空》であって、空だからこそいろいろな形が「あらわれる」ことができるのです。色と空は異なるものではなく同じ事だというわけです。このことは、五つの要素についても同じです。「感じることも」「思うことも」「はたらきかけることも」「知ることも」もすべて本当の自身は空で常に変わってしまいます。そういうわけで、生じること（始まり）もなければ滅すること（終わり）もない。汚れもなければ、きれいなままということもない。増えるということも実体がないし、減るということも実体がないのです。（以下次号）

仏事の深意

「結婚式」 第3回

出会いもご先祖から頂いた!?

私達は命を授かったおかげで、人としての営みが始まりました。例えば、ごはんをいただくことも、お互いの命のおかげでありますから、「手を合わせて」いただきます。そのように、すべては命有つての人としての営みですから、その命を戴いたご先祖様に、私達は日頃から「手を合わせて」いるのでしょうか。

命のみなもとは、男と女の出会いに他なりません。そうなればその本人たちの出会いは当然、ご先祖様から戴いた命の縁でありましょう。

「仏前結婚式」。これは両家のご先祖のお牌の前で、「この良縁をいただいております」と「手を合わせ」、そして本人どうしと家族どうしがお互いに「よろしく願います」と「手を合わせ」あう、喜びと感謝に満ちた挙式なのです。

最近世の中が合理的、経済的な方向に進みすぎ、ホテルの中に取って付けたような神殿や教会が備えてあります。本当は披露宴よりも挙式が大事であるべきなのに、いかがでしょうか？葬式や法事だけが仏事と思いませんか？「仏前結婚式」を挙げてみませんか？諸事情に対応できるように準備できます。詳しい説明も致します。必ず感動していただける式になると自負しています。なぜなら私自身がその経験者なのですから・・・。(世)

【護持会新役員】の紹

会長	高橋祐一 (仲町)	評議員	坂本晴二 (仏坂)
副会長	石井光 (土肥浦)	評議員	太田黒寛 (木場二)
副会長	福浦長生 (寺上)	評議員	百枝義人 (仲町)
会計	浦辺勝 (新本町)	評議員	渡口誠一 (北東三)
監事	寺澤初義 (北東二)	評議員	寺澤正夫 (人柱)
監事	丸田精一 (平尾)	評議員	山口喜二 (飛鳥)
評議員	末永馨 (坂野)	評議員	磯本保 (滑栄)
評議員	永戸博士 (北東二)	評議員	渡口次夫 (木場一)
評議員	川原忠 (元浦)	評議員	徳永貞義 (浜脇)
評議員	田中一行 (白浜)		

※評議員は就任順

【祥月命日の回向を致しましょう】

三仏忌(降誕会・成道会・涅槃会)、彼岸会、施餓鬼会、八日講でご先祖の「祥月命日」の回向を勤めております。毎月行う公式法要の中で卒塔婆(ソトバ)を書いて戒名を読み上げてご回向させていただきます。合同回向となりますが、敬しい法縁と思えます。法要日の前日まで受け付け致します。

回向料〳五千元 (卒塔婆代含む)

【坐禅会に参加してみませんか】

毎週土曜日の夜7時より一時間ほどです。老若男女どなたでも無料で自由に参加できます。一度きりでもかまいません。初めての坐禅もそのまま仏の姿です。初めての方は20分前に。